令和3年度第1回国有林モニターアンケート(結果概要)

東北森林管理局では、開かれた「国民の森林」の実現に向け、国民の皆様のご意見やご感想を適確に把握し、それらを反映した管理経営を推進するための取組の一つとして、国有林モニター制度を設けています。

この度、令和3年8月に、令和3年度第1回国有林モニターアンケートを実施しましたので、 その結果概要についてお知らせします。自由意見等については、抜粋・整理して掲載して おります。

今回アンケートにご協力いただきました国有林モニターの皆様に、厚く御礼申し上げます。

○アンケートの実施概要

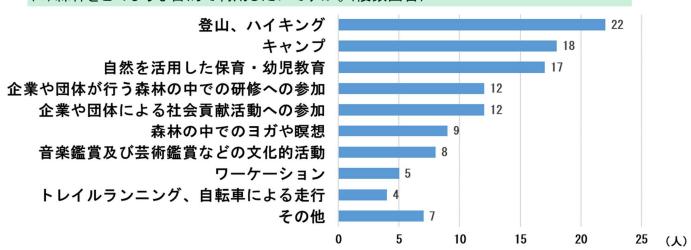
発送: 令和3年8月2日 回答期限: 令和3年8月23日 回答率: 63%(48人中30人)

■ 国有林モニター制度とは、アンケートの実施やモニター会議の開催等を通じて意見 ■ を伺うほか、広報やパンフレットで情報提供を行うなど、国民の皆様と国有林との間 ■ で、双方向の情報受発信を行う取組です。

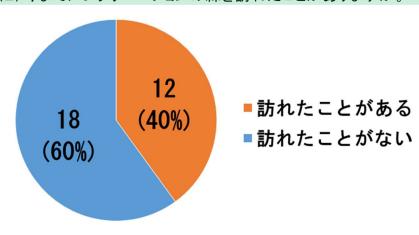
現在、令和2年4月~令和4年3月の2年間を任期として、管内5県の 48 名の方に 国有林モニターとして活動していただいております。

1. 森林空間の利用に関する取組について

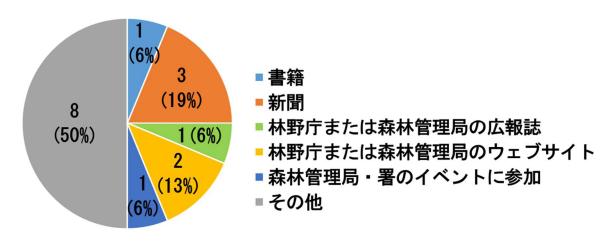
(1)森林をどのような目的で利用したいですか。(複数回答)



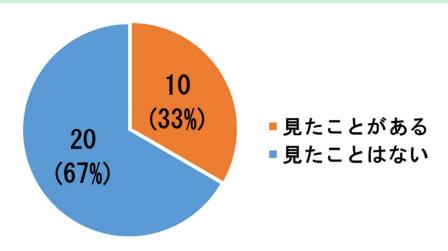
(2) 今までにレクリエーションの森を訪れたことがありますか。



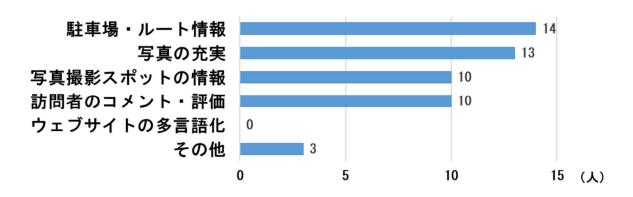
【訪れた場所を知ったきっかけ】



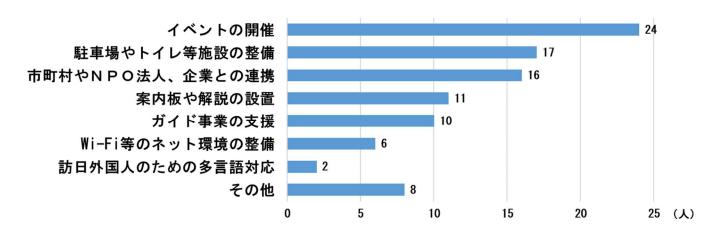
(3)①東北森林管理局のウェブサイトの「レクリエーションの森」のページを見たことがありますか。



②訪れてみたいと思えるページにするために、必要だと思うことを教えてください。



(4)レクリエーションの森をより多くの人に活用してもらうために、重要だと思う取組を教えてください。(複数回答)



(5)森林空間の活用について、ご意見等

- ・ 今一度、森林浴の効果の確認をしながら、様々なイベントを通して情報提供していくことが必要だと思う
- 温身平でパントマイムや能など開催して好評だった。その様な美術と森林のコラボは 良いかと思う
- 子供達の学習の場として活用したら良い
- 森林浴を活用した図書施設の設営があると良い
- ・ 森林空間とはいわゆる里山のことと思うが、公園化して国民に楽しんでもらうために は整備、案内が欠かせない
- ・ 森林セラピー利活用の高度化を図ってほしい(森林セラピーコースの安全対策、水場、トイレ、ハンモックの設置等)
- 案内板や木道の整備補修が年々進んでいると感じる
- 最近養蜂を趣味としている人が増えている。家族が参加できる養蜂の場所を提供してもらえたら、蜂を通じて、自然の大切さを学べる機会が増えると思う
- 利用方法(手続き等、申込み)がわからないので、告知して広めてほしい

「1. 森林空間の利用に関する取組について」 まとめ

森林を利用する目的に「登山、ハイキング」と回答した方は 22 人と最も多く、次に多い回答は「キャンプ」、「自然を活用した保育・幼児教育」でした。他にも「きのこ、山菜の採取」、「グランピング」など、様々な回答がありました。

レクリエーションの森を訪れたことがあると回答した方は 40%で、そのうち訪れたきっかけは、多くの方が「知人の紹介」と回答しました。東北森林管理局等が発信している情報がきっかけとなっていると回答した方は少なく、より積極的な情報発信が必要であることがわかりました。

東北森林管理局ウェブサイトの「レクリエーションの森」のページを見たことがあると回答した人は 33%でした。訪れてみたいと思えるページにするために必要だと思うことについては、多くの方が「駐車場、ルート情報」、「写真の充実」と回答しました。

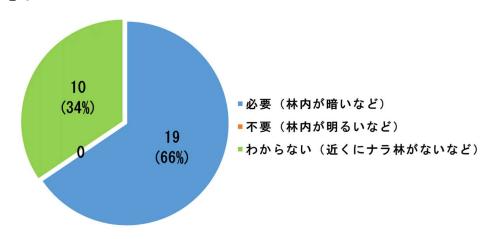
レクリエーションの森をより多くの人に活用してもらうために必要なこととして「イベントの開催」と回答した方は 24 人と最も多く、「駐車場やトイレ等施設の整備」、「市町村や NPO 法人、企業との連携」と回答した方が次に多くなりました。また、「動画配信により レクリエーションの森を紹介する」というご意見もいただきました。イベント内容に関する ご意見も多くあり、環境教育、芸術、美術など多様なニーズがあることがわかりました。

2. ナラ枯れ被害対策について

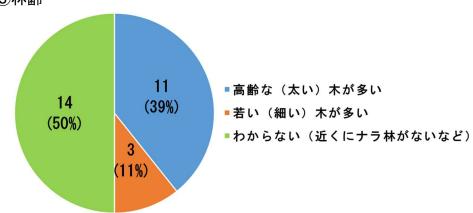
- (1)お住まいの地域にあるナラ林の印象について教えてください。
 - ①利用(薪や炭、しいたけ原木などへのナラ材利用)



②手入れ

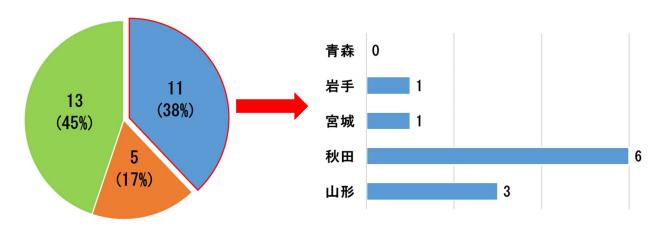


③林齢



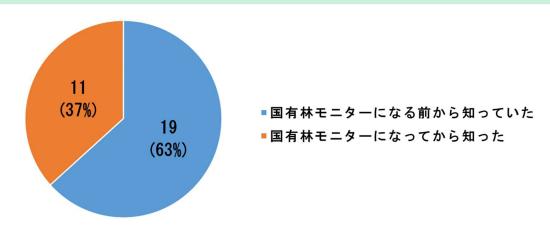
④ナラ枯れ被害

【「目立つ」と回答した方のお住まい】

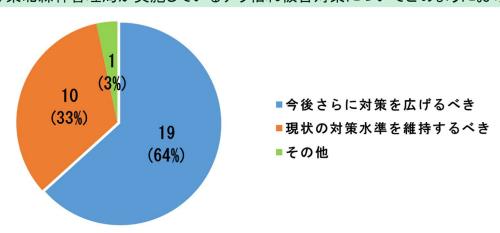


- ■目立つ
- ■目立たない
- ■わからない(近くにナラ林がないなど)

(2)ナラ枯れ被害について知っていましたか。



(3) 東北森林管理局が実施しているナラ枯れ被害対策についてどのようにお考えですか。



(4)ナラ枯れによる森林被害への対策について、今後どの取組を強化すべきだと思いますか。(複数回答)

被害の早期発見のためのドローンや空中写真による遠隔監視の強化 被害のまん延を防ぐための被害木の処理 市町村等の関係機関との情報共有・発信 ナラ林の若返りによる被害を受けにくい森林づくり ナラ菌の繁殖を防ぐための健全木への薬剤の樹幹注入 その他

(5)ナラ枯れ被害対策について、ご意見等

ナラ材の有効利用を促進し、ナラ林の適正な管理が行えるだけの収益を得ることが大切

10 (人)

- 地上目視調査員の増員
- ・ ドローン等による上空調査の徹底
- 学校現場での「ナラ枯れ」について講話
- ・ 登山やトレッキングで自ら山に訪れる方達に積極的にナラ枯れ被害の実情を広めて いくことも大切かと思う
- 早期発見により、被害木の処理
- ・ 秋田県内にも多くの植樹ボランティア団体があり、被害木の伐倒作業は無理だが、粘 着剤の塗布や、殺菌剤の注入は出来る
- 被害木の有効活用について、さらに考えてほしい
- ・ 伐倒くん蒸に使用される薬剤の毒性(注)が、とても気になる
- ・ 松くいと同じように以南の話と思っていたがナラ枯れも見られるようになり危機感を覚える
- 5年くらい前にほとんどの木がナラ枯れになったように思う
- ・ 山仕事される方の減少もあるので、山に入らない人が多くを望むのは申し訳ない。
- 現在のナラが枯れても更新されると思うのでムダなことをしないでほかのことに予算を 使うべき

注:伐倒くん蒸に使用する薬剤は、農林水産省農薬登録済薬剤であるカーバム剤又 はカーバムナトリウム塩液剤を使用し、人畜毒性も「普通物」であり、毒物及 び劇物取締法で規定する特定毒物、毒物、劇物のいずれにも該当していません。

「2. ナラ枯れ被害対策について」 まとめ

お住まいの地域にあるナラ林の印象については、全ての項目で3~5割の方が「わからない(近くにナラ林がないなど)」と回答し、印象を回答した方の多くが「ナラ材が利用されていない」、「手入れが必要」、「高齢な木が多い」と回答しており、人々の生活と地域の里山との関係が希薄になっていることが示されました。

ナラ枯れ被害について「目立つ」と回答した38%のうち半数以上の方が、秋田県にお住まいの方でした。秋田県では令和2年度において被害が急激に増加しており、人々の関心も高くなっていることがうかがえました。一方で、同じく昨年度被害が増加したものの被害エリアが全県的までに及んでいない青森県では「目立つ」との回答がありませんでした。

東北森林管理局が実施しているナラ枯れ被害対策については「今後さらに対策を広げるべき」と回答した方が64%でした。さらに、今後どの取組を強化すべきかという質問については「被害の早期発見のためのドローンや空中写真による遠隔監視の強化」が最も多く、「被害のまん延を防ぐための被害木の処理」が次に多くなりました。また、「ナラ材や被害木の有効利用」、「学校現場や登山、トレッキングで山を訪れる方に対する情報発信」を一層行うべきというご意見もいただきました。

3. 情報発信について

(1)「東北の国有林」は、広く一般の方々に、東北森林管理局の取組の概要を知っていただくためのパンフレットです。「東北の国有林」について次の問いにお答えください。

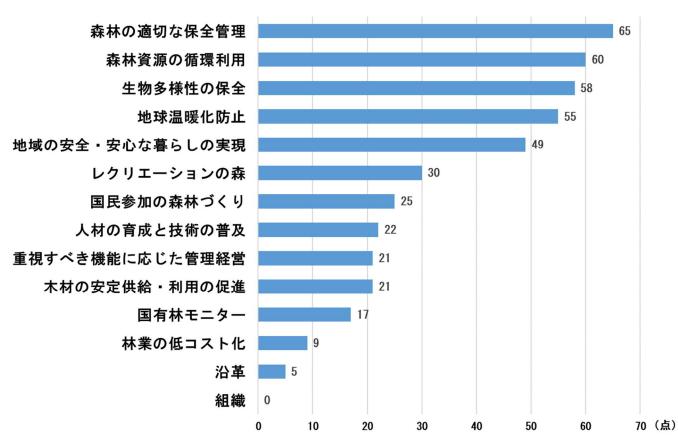


①全体的な印象を教えてください。

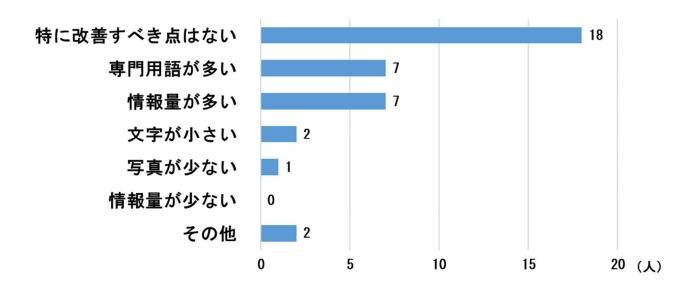


②興味深かった項目順に5つ教えてください。

1位=5点、2位=4点、3位=3点、4位=2点、5位=1点として点数化して集計



③改善すべきだと思う点はありましたか。(複数回答)



4)パンフレットに掲載してほしい内容や、ご感想

<掲載してほしい内容>

- ・ 例えばスギ材一本が材木として市場に出るまでにかかる経費や、収支、利益率といったものを具体的に示し、さらにそれが国有林と民有林とでどれくらい違うのかを示してもらえるような特集を組んでもらえたらと思う
- 森林の荒廃にストップをかける方法
- ・ 机上の情報(管理経営)も大事だが、現場で働く人の優遇面やさらなる安全性の情報 もほしい
- ・ 砂防(防災)、小水力発電のこと、自伐林業のこと、風力発電の有用性について
- 森林で食べることのできる植物や木の実を紹介してほしい

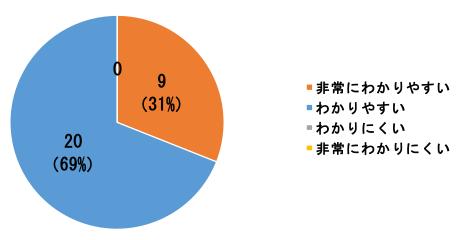
くご感想>

- 「緑の回廊」は国民にも開かれたものなのか、もっと具体的に知りたいと思った。美しい自然の写真に、実際に眼にしてみたいと強く心を惹かれた
- 東北 5 県におよぶ広範な国有林の管理と維持活動が手に取るようにわかる。写真も 多く、専門用語もわかりやすく解説されている
- ・ 子供時代の森林環境教育は、人生の原体験となり、成人となってからの森林への積極的な関わりが期待されると思う

(2)「みどりの東北」は、毎月発行している東北森林管理局の広報誌です。管内に所在する署、支署、センター等の取組等を紹介しています。 「みどりの東北」について次の問いにお答えください。

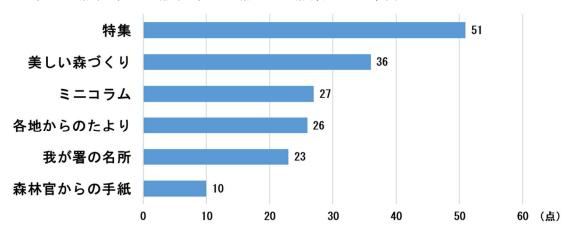
①全体的な印象を教えてください。



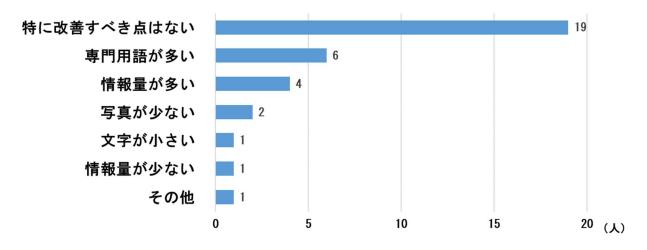


②興味深かった項目順に3つ教えてください。

1位=3点、2位=2点、3位=1点として点数化して集計



③改善すべきだと思う点はありましたか。



④広報誌に掲載してほしい情報や、ご感想等

<掲載してほしい情報>

- ・ 地球の温暖化と森林保全とソーラー発電の有効性
- 海外での取組例の紹介
- ・ 各森林管理署が「この活動を理解してほしい」というようなこと。我が署の名所も各号 3署分くらい載せてほしい
- ・ 家族で動物が大好きなので、山に生きる動物たちの特集を、生態と共に掲載してほしい

くご感想等>

- 特集について、専門的で難しい内容であるが重要
- 我が署の名所について、興味深い視点
- ・ モニターになり送ってもらい、広報誌を知った。もっと多くの人に読んでほしいので、設置場所等多くしてほしい。
- ・ 「森林官からの手紙」と「我が署の名所」を特に興味深く拝見している。より多くの写真 とともに話を聞く機会があれば、是非参加したいと思う
- 記事の構成及びページ数も多くなく、とても読みやすい。

「3. 情報発信について」 まとめ

「情報発信について」は昨年度も同様のアンケートを行いました。その際の意見、要望が反映されているか検証しました。

「東北の国有林」の印象については、昨年度は 18%の方が「わかりにくい」と回答したのに対して、今年度は0%でした。興味関心が高かった項目は「森林の適切な保全管理」、「森林資源の循環利用」、「生物多様性の保全」、「地球温暖化防止」でした。

「森林の適切な保全管理」と「森林資源の循環利用」への関心が高かったことから、森林の多面的機能が高度に発揮されるよう、豊富な森林資源を「伐って、使って、植えて、育てる」という形で循環利用を推進していることを引き続き情報発信していく重要性を確認できました。

改善するべき点は昨年同様、「専門用語が多い」が最も多く、引き続きよりわかりやすい表現となるよう工夫する必要性を確認できました。

「みどりの東北」についても、昨年度は 12%の方が「わかりにくい」と回答したのに対して、今年度は0%でした。興味関心が最も高かった項目は「特集」で、7割の方が興味深いと回答し、「美しい森づくり」が次に関心が高い項目でした。

より多くの方に興味を持ってもらえるよう、引き続き工夫してまいります。また、設置 場所や掲載方法についても検討してまいります。